

北京出身で、太田記念館で3年間入居を希望される方へ

東京都太田記念館の入居期間は通常2年間ですが、北京出身者で、東京・北京両都市に共通する都市課題を研究する学生は、都で審査のうえ、入居期間を最大3年に延長することができます（北京優先枠）。入館後は、研究結果の発表や都職員との交流にご協力いただきます。

太田記念館で3年間入居を希望される北京出身の方は、一般応募の書類に加えて、下記書類をご提出ください。

応募資格

※ 以下のすべてを満たすこと。

- ① 北京出身者
- ② 大学学部生、大学院修士・博士課程の正規生（研究生や聴講生は不可）
- ③ 単身生活者
- ④ 太田記念館に在館したことがない方
- ⑤ 東京と北京共通の都市課題を研究している方

【研究分野の例】

- ・都市づくり（建築・都市工学等）
- ・環境（環境・エネルギー・化学等）
- ・産業振興（経済・商学・観光等）
- ・医療・テクノロジー（医学・機械工学・電子工学等）

（上記は一例です。この4分野に限定するものではありません。）

応募書類

太田記念館ホームページ（<http://www.otakinen.com>）「募集案内」に掲載している一般募集の書類に加えて、下記追加書類をご提出ください。

【追加書類】

○研究内容記入シート

○レポート

テーマ「現在研究していることを、将来東京と北京のために、どのように役立てたいか。」

○担当教授からの推薦状

※その他不明な点はお問い合わせください。

【注意】

東京都太田記念館では、平成31（2019）年から館内の改修工事を実施する予定です。このため、応募に際しては、以下の2点を御了承の上、申請してください。

- ①寮生に入居期間中の部屋の移動をお願いすること
- ②館内工事による騒音等が発生すること